



ウッドタウン宮之城

北薩の中心に位置する旧宮之城町（現在のさつま町）の中心に位置する。

県・町・県住宅供給公社が一体となって開発した団地。町の村おこし運動と連携し、定住性を図り、地場産材である杉や日置セメント瓦をを活用した住宅づくりを行った。通りに沿って配置するストリート型と、小規模なCOMMONスペースをもつCOMMON型の2種類の住棟を、敷地形状や道路との関係などの立地特性に応じて配置した。

所在地	鹿児島県さつま町
発注者	鹿児島県、旧宮之城町、鹿児島県住宅供給公社
用途	公営住宅、公社分譲住宅
構造・規模	県営45戸、町営34戸、分譲宅地12画地
計画時期	1987